

令和 6 年度 神栖市下水道事業会計補正予算（第 2 号）

令和6年度 神栖市下水道事業会計補正予算(第2号)

(総 則)

第 1 条 令和6年度神栖市下水道事業会計の補正予算(第2号)は、次に定めるところによる。

(収益的収入及び支出)

第 2 条 令和6年度神栖市下水道事業会計予算(以下「予算」という。)第3条に定めた収益的支出の予定額を、次のとおり補正する。

支 出	(補正前の額)	(補正額)	(計)
第1款 下水道事業費用	1,897,575 千円	1,653 千円	1,899,228 千円
第1項 営業費用	1,799,247 千円	1,653 千円	1,800,900 千円

(債務負担行為)

第3条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
下水道施設維持管理業務委託	令和7年度から 令和9年度まで	585, 000千円

令和6年12月5日提出

神栖市長 石 田 進

添付書類

令和 6 年度 神栖市下水道事業会計補正予算（第 2 号）に関する説明書

令和6年度 神栖市下水道事業

収益の収入

支

款	項	目
1. 下水道事業費用		
	1. 営業費用	
		1. 管渠費
		2. 業務費

会計補正予算実施計画

及び支出

出

(単位 千円)

補正前の額	補正額	計	備 考
1,897,575	1,653	1,899,228	
1,799,247	1,653	1,800,900	
54,726	600	55,326	
56,492	1,053	57,545	

令和 6 年度神栖市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	23,691
減価償却費	918,041
貸倒引当金の増減額	124
賞与引当金の増減額	133
法定福利引当金の増減額	73
長期前受金戻入額	△ 617,068
受取利息等	△ 3
支払利息	97,728
固定資産除却費	1,009
未収金の増減額	△ 143,629
未払金の増減額	62,397
預り金の増減額	0
小計	342,496
利息等の受取額	3
利息の支払額	△ 97,728
業務活動によるキャッシュ・フロー	244,771
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 1,877,636
一般会計からの繰入金による収入	166,433
国庫補助金等による収入	399,210
受益者負担金等による収入	7,819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,304,174
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,514,600
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 401,715
その他の企業債による収入	69,000
他会計からの出資による収入	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	112
	1,181,997
資金増加額(又は減少額)	
資金期首残高	122,594
資金期末残高	1,092,430
	1,215,024

債 務 負 担 行 為 に 関 す る 調 書

(単位 千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払 義務発生(見込)額		当該年度以降の支 払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	下水道事業収益
下水道施設維持管 理業務委託	585,000			令和7年度から 令和9年度まで	585,000	585,000

令和 6年度 神栖市下水道事業予定貸借対照表

(令和 7 年 3 月 31 日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地 220,636

ロ 建 物 163,544

減価償却累計額 △ 35,857 127,687

ハ 構 築 物 33,188,313

減価償却累計額 △ 4,065,964 29,122,349

ニ 機 械 及 び 装 置 1,316,033

減価償却累計額 △ 369,619 946,414

ホ 車 両 運 搬 具 5,135

減価償却累計額 △ 4,514 621

ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品 50

減価償却累計額 △ 47 3

ト 建 設 仮 勘 定 0

有形固定資産合計 30,417,710

固 定 資 産 合 計

30,417,710

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 1,215,024

(2) 未 収 金 283,142

貸 倒 引 当 金 △ 2,543 280,599

流 動 資 産 合 計 1,495,623

資 産 合 計 31,913,333

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源 10,049,885

ロ に充てるための企業債 69,000

企 業 債 合 計 10,118,885

固 定 負 債 合 計 10,118,885

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源 419,087

企 業 債 合 計 419,087

(2) 未 払 金 208,058

(3) 引 当 金 4,956

イ 賞 与 引 当 金

ロ 法定福利引当金	<u>992</u>		
引当金合計		5,948	
(4) その他流動負債		<u>1,104</u>	
流動負債合計			634,197

5 繰延収益

(1) 長期前受金			
イ 国庫補助金	7,219,138		
収益化累計額	<u>△ 876,458</u>	6,342,680	
ロ 受益者負担金	411,567		
収益化累計額	<u>△ 60,257</u>	351,310	
ハ 一般会計補助金及び負担金	13,986,988		
収益化累計額	<u>△ 2,071,617</u>	11,915,371	
ニ 受贈財産評価額	188,092		
収益化累計額	<u>△ 21,667</u>	166,425	
長期前受金合計		<u>18,775,786</u>	
繰延収益合計			<u>18,775,786</u>
負債合計			<u>29,528,868</u>

資 本 の 部

6 資本金

(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	1,133,695		
ロ 繰入資本金	<u>585,431</u>		
自己資本金合計		<u>1,719,126</u>	
資本金合計			1,719,126

7 剰余金

(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	5,640		
ロ 一般会計補助金及び負担金	34,787		
ハ 受贈財産評価額	<u>160,465</u>		
資本剰余金合計		200,892	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>464,447</u>		
利益剰余金合計		<u>464,447</u>	
剰余金合計			<u>665,339</u>
資本合計			<u>2,384,465</u>
負債資本合計			<u>31,913,333</u>

令和6年度会計に関する注記表

1. 重要な会計方針

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

- ・ 減価償却の方法 定額法による。
 - ・ 主な耐用年数
- | | |
|--------|--------|
| 建物 | 8～50年 |
| 構築物 | 10～50年 |
| 機械及び装置 | 6～30年 |
| 車両運搬具 | 4～ 6年 |
| 器具及び備品 | 5年 |

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

拠出して以降の追加負担金は一般会計がその全部を負担することとなっているため退職給付引当金は計上していない。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、過去3か年における不納欠損額を勘案し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 予定貸借対照表に関する注記

(1) 賞与引当金及び法定福利引当金の取崩し

令和6年6月に、令和5年12月分から令和6年3月分の賞与及びそれに係る法定福利費を支給するため、賞与引当金及び法定福利引当金を取り崩す。

(2) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、247, 848千円である。

3. セグメント情報に関する注記

神栖市下水道事業は、下水道事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略している。

